



黒潮町議会議長
山本 久夫



黒潮町長
大西 勝也

新年明けましておめでと
うございます。謹んで初春のお
慶び申し上げます。

皆様におかれましては、おだ
やかに新年を迎えられたこと
と存じます。

また、昨年中は町行政推進
に多大なるご理解とご支援を
賜り心より感謝申し上げます。

さて、昨年は災害の年でこ
ざいました。3月11日、東北
地方太平洋沖で発生した大地
震は東北沿岸に甚大な津波被
害をもたらし1万5千人を超

明けておめでとござ
います。

皆さまにおかれましては、
輝かしい新春を健やかにお迎
えのことと、心からお喜び申
し上げます。また、日頃より、
町政発展のために多大なるご
理解とご協力を賜り、厚くお
礼申し上げます。

私たち議会議員は、より身
近な開かれた議会の実現に努
めてまいりましたが、初春を
迎えて、黒潮町のさらなる発
展のために、引き続き努力し

える尊い命が犠牲となりまし
た。また、3千人を超える方
の行方がわからず、未だ30万
人の方が避難生活を強いられ
るといったまさに国難ともい
うべき災害となりました。

9月には台風12号が紀伊半
島を襲いこちらも甚大な被害
をもたらしました。

両災害とも津波、台風と当
町が直面する課題と同様であ
り犠牲になられた尊い命を無
駄にしないためにもしっかりと
教訓として今後の防災に役

てまいりたいと決意を新たに
しております。

昨年は3月に起きた東日本
大震災と福島第一原発での事
故、それに続く夏の局地的な
豪雨による被害もさまざまに、
国内に未曾有の災害と不安を
もたらしました。本年は被災
地の皆さんが安心して生活で
きる環境が整備されるよう、
私たちも微力ではありますが
支援をしていかなければなり
ません。

今後、地方分権の進展に伴

立てていかなければなりません。
黒潮町の防災対策もスピ
ード感をもって進めてまいり
ます。

また、今回の大災害は国家、
社会というものについて再考
させられる契機となりました。

3・11以後、世界から賞賛さ
れた、非常時にもかかわらず
秩序を守り助け合う姿は私た
ちの先輩方が築き上げてきた
社会の姿であり、次世代に受
け継いでいかなければならな
いものです。新しい公共の在

い、町の役割はますます重要
になってきており、少子高齢
化への対応、産業の振興、中
山間地域の活性化、震災対策
など多くの課題を抱えており
ます。これらの課題の中でも、
大きな懸案となっております

震災対策については、3・11
の震災を教訓とし、議会特別
委員会において、調査・検討
を重ねているところでありま
す。

今後、さまざまな町政課
題の解決に向け、町民の皆さ

り方と併せて常に考えてまい
りたいと思います。

本年も職員一同、住民の皆
さんの声に真摯に耳を傾け全
力で住民福祉の向上に取り組
んでまいります。皆様におか
れましては変わらぬご指導を
頂きますようお願い申し上げます、
あわせて皆様のご健勝、ご多
幸を祈念いたしまして新年の
ご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願
いいたします。

まの声を十分お聴きし、しっ
かりとした議論を重ねるとと

もに、町議会の改革・活性化
に引き続き取り組みながら皆
さまの期待に応えるべく、誠
心誠意尽くしてまいる所存で
あります。

新春に臨み、皆さまのご支
援、ご協力をお願い申し上げ
ますとともに、本年が皆さま
にとりまして幸せで実り多く、
大いなる飛躍の年となります
ことを心よりお祈りし、新年
のごあいさついたします。